

第1回WGでの指摘事項への対応状況

主な指摘事項と質問事項	対応状況
意見聴取の方法	
業界用語はわかりやすくした方が良い	アンケートの導入部を平易な文書に修正した。 (アンケート・チラシ)
アンケートでは読み取れない意見をディープインタビューで拾い出したらどうか。	説明会に併せて、グループインタビューを実施した。 (11/2府屋、11/9温海・北中、11/10寒川、11/14朝日)
「説明会」は一方的な感じがする。ご意見を聞く会という位置づけがあった方が良い。	説明会では、説明時間を短くし、意見交換時間をできるだけ長く確保した。
Webアンケートのバナーを観光協会などのHPにお願いしてはどうか？	観光協会、商工会議所、トラック協会（新潟県）の他、国・県・市に、バナー設置やお知らせへの掲示を実施した。
「計画段階評価」や「合同小委員会」の言葉が難しい。忌憚のない意見が欲しいということに住民に伝える。	アンケート・チラシの文字を大きくし、文章を平易な文章に修正した。 (アンケート・チラシ)
高齢者も多い地区なので文字を大きくしたり、難しい言葉を使わない方が良い。	
説明会を始めると住民は心待ちにする。開通までの見通しや目安を示した方が良い。	説明会やアンケート・チラシにおいて、現在の検討状況や事業化までの流れを分かりやすく説明するよう努めた。
アンケート結果でルートが決まるとの誤解を与えないようにした方が良い。	アンケートチラシに、「皆様からいただいたご意見を踏まえて第三者委員会で審議し、ルート帯を決定します」と記載した。 説明会において、アンケートの数ではルートは決まらないことを丁寧に説明するよう努めた。
お問い合わせ先は直通とし、担当者名を入れた方が、住民が電話をかけやすくなり良い。	課の直通番号と担当者名を記載した。 (アンケート、チラシ)